

第91期

# 中間事業報告書

自 平成18年4月1日

至 平成18年9月30日



中越パルプ工業株式会社  
CHUETSU PULP & PAPER



## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

当社の第91期中間期(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)の事業概況につきましてご報告申し上げます。

### 当中間期の業績概況

日本経済は、いざなぎ景気を超え緩やかな回復基調が持続しているなか、中越パルプ工業グループは、販売価格の復元、製品構造改善を始め生産効率の向上と徹底したコスト削減やグループキャッシュマネジメントシステムによる効率的な資金運用など諸対策を実施し、収益の確保に努めてまいりました。

しかしながら、予想をはるかに超える原燃料価格高騰の影響はコストダウン努力による吸収を大幅に上回り、収益を大きく圧迫しました。

この結果、中越パルプ工業グループにおける当中間期の連結業績は、売上高556億3百万円(前中間期比1.2%の増収)、経常利益3億4千4百万円(同73.2%の減益)、中間純損失として4千2百万円の計上を余儀なくされました。

一方、単体の業績につきましては、売上高は464億5千8百万円(前中間期比1.0%の増収)、経常利益は1億7千3百万円(同81.1%の減益)、中間純利益2億1千7百万円(同28.6%の減益)となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、一株につき3円の配当を実施いたします。

### 【紙・パルプ及び紙製品製造事業】

一般洋紙、包装用紙、特殊紙

景気回復を受けカタログ、チラシなど商業印刷向けに塗工紙の需要は堅調に推移し販売は増加しました。上質紙、塗工紙、包装用紙など価格の復元に努め、一部浸透しました。

加工品、紙器他

紙容器の需要は堅調に推移し販売は増加しましたが、価格は軟調に推移しました。

#### 【その他の事業】

運送、建設施工、工業薬品他

景気の回復に伴う設備投資の増加や製品の輸送増加があったものの価格が下落したこともあり、売上高は横ばいで推移しました。紙・パルプ向け薬品の販売についても横ばいで推移しました。

### 今後の取り組み

紙パルプ業界におきましては、各社の大型設備投資計画に象徴されるように生き残りを懸けた競争が一段と加速し、業界始まって以来の激動の時代を迎えております。このような環境の下、当中越パルプ工業グループは、省エネ、コスト削減などの生産効率の向上、人事処遇制度の改定、組織のフラット化、関係会社の統合など「収益倍増計画」の実行に邁進し、聖域なきコスト構造改革を断行中であります。

今後あらゆる知恵を振り絞り、グループ全体の確固たる経営基盤を構築してまいります。

#### 当社のコーポレートガバナンス(企業統治)とコンプライアンス(法令順守)の取り組み

当社は、昨年、経営環境の変化に迅速に対応するため、取締役の員数を16名から6名に削減し執行役員制度を導入するなど取締役会の改革を実行いたしました。本年6月の定時株主総会においては、当社の生き残りをかけた「収益倍増計画」を完遂し機動的で迅速な経営を実現するため更なる経営の改革を行い、現在、取締役4名、執行役員7名による体制となっております。

中越パルプ工業グループは、内部牽制機能の強化、確立によりコンプライアンスの徹底に努め「持続可能な企業グループ経営」を実現するとともに「環境に優しい企業グループ活動」をより積極的に行い、企業価値の増大、企業の社会的責任を果たして行きたいと考えております。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長 長岡 剣太郎



# 連結業績

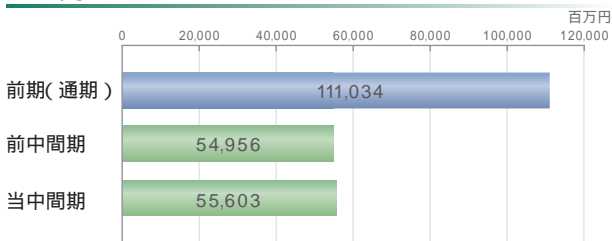


中間

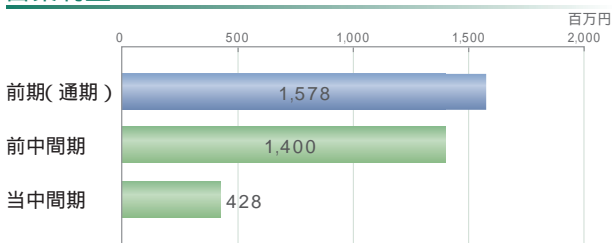


通期

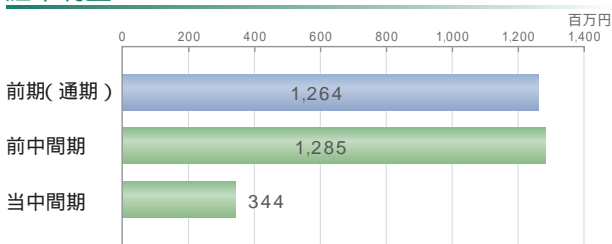
## 売上高



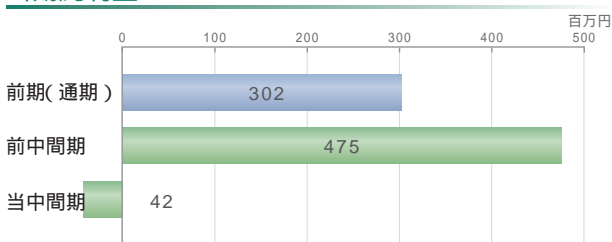
## 営業利益



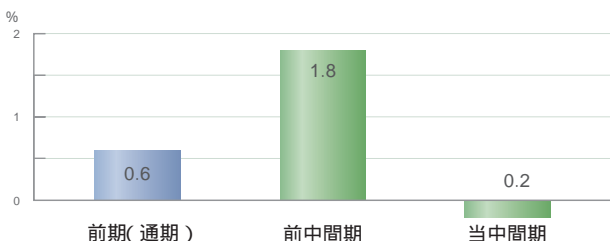
## 経常利益



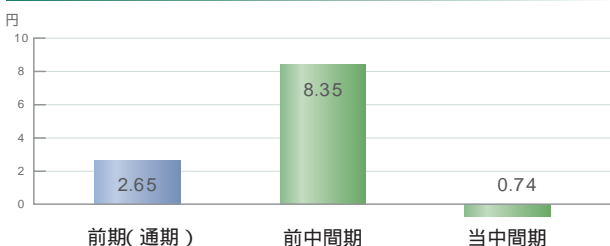
## 当期純利益



## 株主資本利益率(ROE)



## 1株当たり純利益



注) 中間期のROE、1株当たり純利益の計算については、純利益を2倍にして計算しております。



## 事業の種類別セグメント情報

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位：百万円)

区 分	紙・パルプ 及び紙製品 製造事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高 外部顧客に対する 売上高	52,980	2,622	55,603	-	55,603
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	89	8,632	8,721	(8,721)	-
計	53,069	11,255	64,324	(8,721)	55,603
営業費用	52,853	11,084	63,938	(8,763)	55,175
営業利益	215	170	386	41	428

(注) 1. 百万円未満は切り捨てて表示しております。

2. 事業の区分は、製品の製造方法の類似性を考慮して区分しております。

3. 各区分の主な製品

(1) 紙・パルプ及び紙製品製造事業・・・紙、パルプ、紙加工品他

(2) その他の事業・・・ビル賃貸、運送、建設施工、工業薬品、紙断裁他



### 新エネルギーボイラー稼働

#### 化石由来の燃料から廃棄物中心の燃料への転換

地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出削減の取り組み

当社二塚工場では、自家発電のためのボイラー燃料に重油やオイルコークスを使用しておりますが、地球環境保護の観点から二酸化炭素排出削減を図るため、これらの化石燃料に代わり、産業廃棄物であるタイヤチップ、廃プラスチック類などの固形化燃料(RPF)、建築解体材を主体とした燃料による新エネルギーボイラーが稼働いたしました。

当社の他の二工場においては、紙の製造のためのエネルギーは木材チップをパルプ化する際に発生する植物由来の廃液、いわゆる「バイオマス」をボイラー燃料とし、補助燃料として重油を使用しております。

当社は、長年にわたりコスト削減と二酸化炭素排出削減のため重油など化石燃料の削減に取り組んでまいりましたが、昨今の石油価格高騰によるエネルギーコストの上昇や地球温暖化の深刻化により、更なる化石燃料の削減が必要となっております。

今般稼働した新エネルギーボイラーは、当工場のエネルギー供給の主力として国際競争力の強化に寄与するだけでなく、地球環境にも配慮した工場へと生まれ変わる社会的責任の一端を担うものでもあります。







## 中間連結損益計算書

(平成18年4月 1日から  
平成18年9月30日まで)

(単位：百万円)

売上高	55,603
売上原価	45,655
売上総利益	9,947
販売費及び一般管理費	9,519
営業利益	428
営業外収益	330
受取利息	3
受取配当金	85
雑収入	241
営業外費用	414
支払利息	352
雑損	61
経常利益	344
特別利益	664
固定資産売却益	5
投資有価証券売却益	659
特別損失	899
固定資産売却損	5
固定資産除却損	84
特別退職金	792
貸倒損失他	17
税金等調整前中間純利益	109
法人税、住民税及び事業税	238
法人税等調整額	126
少数株主損益	40
中間純損失	42

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。



## 中間連結株主資本等変動計算書

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
平成18年3月31日残高	17,259	14,434	20,349	441
当中間期中の変動額				
剰余金の配当			340	
中間純利益			42	
自己株式の取得				2
自己株式の処分		219		384
株主資本以外の項目の 当中間期中の変動額(純額)				
当中間期中の変動額合計		219	383	382
平成18年9月30日残高	17,259	14,654	19,966	58

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。





## 中間連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(平成18年4月 1日から  
平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	3,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,085
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,368
現金及び現金同等物の増減額	212
現金及び現金同等物の期首残高	1,853
現金及び現金同等物中間期末残高	2,065

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

(平成18年4月 1日から  
平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

株主資本	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益		
51,602	2,407		2,407	500	54,511
340					340
42					42
2					2
604					604
	868	2	865	87	952
219	868	2	865	87	732
51,822	1,539	2	1,542	413	53,778





## 中間損益計算書

(平成18年4月 1日から  
平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

売上高	46,458
売上原価	37,568
売上総利益	8,889
販売費及び一般管理費	8,903
営業損失	13
営業外収益	576
受取利息	24
受取配当金	472
雑収入	79
営業外費用	389
支払利息	328
雑損失	60
経常利益	173
特別利益	639
投資有価証券売却益	639
特別損失	706
固定資産売却損	4
固定資産除却損	74
特別退職金	621
貸倒損失他	6
税金等調整前中間純利益	106
法人税、住民税及び事業税	14
法人税等調整額	125
中間純利益	217

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。



## グループの概要

### 中越パルプ工業 株式会社

#### 紙・パルプ及び 紙製品製造事業

中越パッケージ(株)  
(株)文運堂  
九州板紙(株)  
三善製紙(株)

#### その他の事業

中越緑化(株)<sup>\*1</sup>  
高岡化成(株)<sup>\*1</sup>  
中越緑産(株)<sup>\*2</sup>  
鹿児島化成(株)<sup>\*2</sup>  
北陸エンジニアリング(株)  
鹿児島機工(株)  
九州流通(株)  
北陸流通(株)  
北陸紙工(株)  
中越ビル(株)  
鹿児島興産(株)

#### その他関係会社

Acacia Afforestation Asia Co., Ltd  
New Zealand Plantation Forest Co., Ltd  
(有)南薩緑化センター  
九州紙管(株)  
中央紙工(株)  
(株)高岡ロイヤルテニスクラブ<sup>\*1</sup>  
共友商事(株)  
石川紙工(株)  
エヌシー共同開発(株)  
共同エステート(株)

\*1)平成18年10月1日をもって中越緑化(株)は高岡化成(株)と(株)高岡ロイヤルテニスクラブと合併し、中越緑化(株)となりました。

\*2)平成18年10月1日をもって中越緑産(株)は鹿児島化成(株)と合併し、中越物産(株)となりました。



## 会社の概要

(平成18年9月30日現在)

商号	中越パルプ工業株式会社
本社所在地	東京都中央区銀座二丁目10番6号
創業	昭和22年2月
資本金	17,259百万円
グループ従業員数	2,073名
主な事業内容	化学パルプ、機械パルプから一貫して一般洋紙・包装用紙・特殊紙・高級板紙および加工品等の製造(各品種の古紙入り再生紙、竹パルプ入洋紙含む)ならびに販売を行うとともに、パルプの一部を販売し、併せて若干の仕入販売を行っております。 国内外において、造林事業を行っております。
主な事業所	
本社	東京都中央区銀座2-10-6
大阪営業支社	大阪府大阪市西区京町堀1-1-20 中越大阪ビル6F
名古屋営業所	愛知県名古屋市中区錦2-15-22 りそな銀名古屋ビル4F
福岡営業所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-19-5 博多石川ビル7F
川内工場	鹿児島県薩摩川内市宮内町1-26
能町工場	富山県高岡市米島282
二塚工場	富山県高岡市二塚3288



## 役員

(平成18年9月30日現在)

代表取締役社長	長岡 剣太郎
専務取締役	竹下 賢二
常務取締役	原田 正文
常務取締役	成毛 康夫
常任監査役(常勤)	永淵 宗雄
監査役(社外)	今野 昭昌
監査役(社外)	平戸 恭一

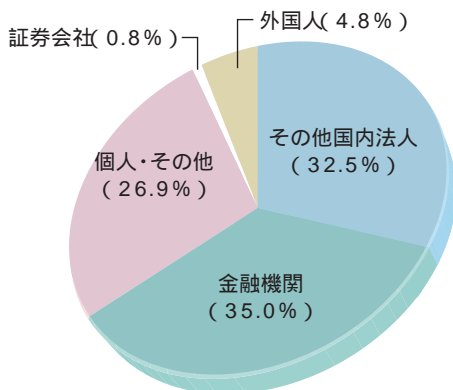


## 株式の概況

(平成18年9月30日現在)

株式の状況	発行可能株式総数	450,000,000株
	発行済株式の総数	116,654,883株
	株主数	12,132名

### 所有者別持株比率



### 大株主(上位10名)


株主名	株数 (千株)	持株比率 (%)
王子製紙株式会社	10,539	9.03
日本紙パルプ商事株式会社	6,065	5.19
株式会社北陸銀行	5,735	4.91
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	5,246	4.49
新生紙パルプ商事株式会社	5,038	4.31
国際紙パルプ商事株式会社	4,699	4.02
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4)	4,268	3.65
株式会社みずほコーポレート銀行	4,013	3.44
農林中央金庫	4,013	3.44
株式会社損害保険ジャパン	2,511	2.15

(注)千株未満は切り捨てて表示しております。



## 当社製品のご紹介

品 種	主な銘柄	用 途
上 級 紙		
上 質 紙	雷鳥上質紙 ソリスト ソリストSP せんだいIMP上質紙	一般上質(オフセット用・活版用) 書籍本文用紙 学習参考書用紙 ノート用紙
画 学 紙	つるぎケント 特白画学紙	カレンダー、美術書、写真集 カタログ、ポスター、パンフレット 学習参考書
情 報 用 紙 他		フォーム用紙 のし、加工原紙
塗 工 紙		
ア ー ト 紙	雷鳥スーパーアート 雷鳥特アート 雷鳥ダルアート	
コ ー ト 紙	雷鳥コート 雷鳥マットコート	カレンダー、美術書、写真集 カタログ、ポスター パンフレット 学習参考書他
軽 塗 工 紙	スーパーエミネ エミネ シャトン	
微 塗 工 紙	スマッシュ ありそ	
包 装 用 紙		
純白ロール紙	雷鳥純白	包装紙、各種加工用原紙
クラフト紙 晒、半晒クラフト紙	スーパーゴールド	米麦、飼料、化学薬品等の袋 封筒、手提げ袋 クルパック
新 聞 用 紙		新聞用紙
出 版 用 紙		週刊誌・児童雑誌の本文
再 生 紙	レジーナ	印刷用紙、情報用紙 各種クラフト紙
板 紙		
高級白板紙	アストル ブランシュ シェリィ	表紙、図鑑本文 パンフレット、カレンダー 化粧品・薬品の箱、食品容器
コップ原紙		飲料用紙コップ、カート缶
特 殊 紙		
色クラフト紙 建材用原紙 その他特殊紙	せんだいカラークラフト パステルカラー 竹入紙、WOP紙	封筒 壁紙、難燃紙、不燃紙他 食品包装紙等
パ ル プ		
B K P		製紙用パルプ



## 株主メモ

---

1. 決算期  
毎年3月31日
2. 配当金受領者確定日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日
3. 株主総会  
定時株主総会 毎年6月
4. 基準日  
毎年3月31日  
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
5. 公告方法  
電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。  
<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/>  
事故などやむを得ない事情によって電子公告によること  
ができない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いた  
します。
6. 株主名簿管理人  
中央三井信託銀行株式会社  
東京都港区芝三丁目33番1号  
〔同事務取扱所〕  
証券代行事務センター  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)  
〔同取次所〕  
中央三井信託銀行株式会社全国各支店  
日本証券代行株式会社本店・全国各支店
7. 単元株式数  
1,000株
8. 単元未満株式の買取請求受付場所  
上記の株主名簿管理人、同事務取扱所および同取次所  
実質株主は、参加者および証券保管振替機構を経由する。

## 中越パルプ工業株式会社

〒104-8124 東京都中央区銀座二丁目10番6号

TEL 03-3544-1524(代表)

インターネット・ホームページ：<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/>

---

用紙：当社能町工場製品 古紙入り再生紙 レジーナ雷鳥コート100 104.7g/m<sup>2</sup>



PRINTED WITH  
**SOYINK**

地球環境を保護するために、再生紙と大豆油インキを使用しています。